



えり小だより

【学校教育目標】

〈知〉かしこい子 光
〈徳〉うつくしい子 海
〈体〉じょうぶな子 風

えりも小学校
児童会が目指す姿

◇気持ちの良いあいさつ
◇何事にも真剣に取り組む

◇いじめゼロでみんな笑顔
◇学校のルールを守る

家庭学習、鍵は「アウトプット」

家庭学習についてのお話、第2弾になります。今回は「どうして家庭学習が必要なのか」をテーマに文章を書かせていただきました。

今回は「家庭学習ではどのような学習をするとよいのか」をテーマに書きたいと思います。

日本語には「学ぶこと」を指す熟語として「学習」と「勉強」の2つがあります。「学習」は「真似をしたり、繰り返し試したりすることで知識や技能を身に付けること」を意味し、「勉強」は「頑張って努力を積み重ね、苦労して知識や技能を身に付けること」を意味します。

一般的に『家庭「勉強」』と言わなかったり、「試験『学習』』と言わなかったりするの、こういった語源に由来するわけです。つまり、「家庭学習」をする上で大切になるのは「真似をする」ことや「試す」ことになります。では、学校で「勉強」してきたことを家庭で「学習」するために「真似をする」「試す」とは、どういうことをすることになるのでしょうか。

その鍵となるのが「アウトプット」「出力」です。

学校で習った漢字を使って短い文を書いてみる、算数で形を習った後に身の回りから習った形を探してそのリストを作ってみる、学んだ公式を使う問題を自ら作って解いてみる、学んだことのポイントをノートや教科書を見ながら違うノートに写してみる、解き方や方法の手順のみ書き出して自分だけの参考書を作ってみるなど、**自分が学ぶ主体となって何をやるか決め、外に表現すること、学校でやったことをもう一度真似することや試すことが非常に重要になります。**

そして、「今日、学校でどんな勉強をしたの?」と聞いてあげることも非常に大切な家庭学習になります。**問いかけ**ことで、思い出そうとし、学んだことを整理するきっかけになるからです。

また、「今日学校でどんな勉強したの?」と聞いてみて、あまり色よい返事が得られなければ「今日学校で勉強したことを教えて。」とお願いするのもいいかもしれません。教えることは、圧倒的に記憶の定着率が高まるだけでなく、自分の中であいまいなところが明確になり、おさらいするきっかけにもなります。

もちろん、「勉強」になる部分も大切です。**漢字を覚えること、計算を正確に素早くできること、基礎となる知識を覚えることは、短い時間でもいいので繰り返し積み重ねていかないと身に付かないから**です。自分で学習できる力は、今後、高度な情報化の中で激しい変化を繰り返す社会を生きる上で、非常に重要になるそうです。そのためにも今から「アウトプット」の習慣として家庭学習に取り組んでいきましょう。

(教頭 田中 寛)



えりもの町を美しく！

5月19日（月）6年生が灯台公園向かいの花壇整備に協力しました。地域の老人会の皆さんと相談しながら、来町される方々にえりも町が美しい街だなと思ってもらえるように頑張りました。

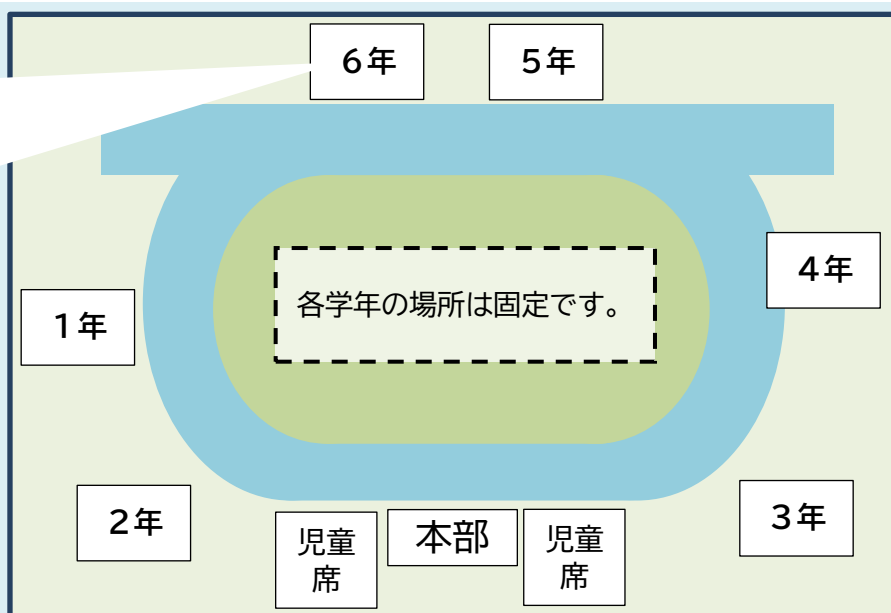
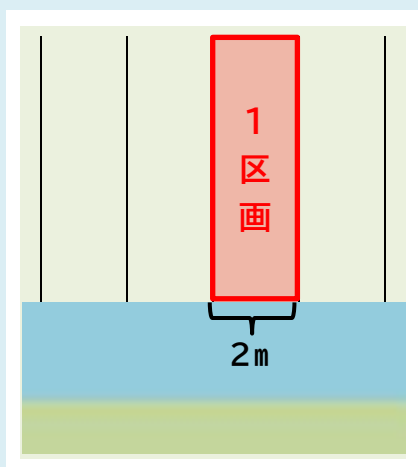
えりも産力二の贈呈式

5月28日（水）給食食材としてえりも漁協様よりえりも産オズワイガニの寄贈がありました。本日、30日（金）の給食に「かに五目御飯」として提供されています。よろしければ、お子さんに味の感想を聞いてみてください。

運動会観覧席について

今年度運動会の観覧席につきましても、PTA三役の皆様と検討の結果、例年通り「学年ごとの区分け」とすることにいたしました。以下に詳しい内容を載せますのでご一読ください。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

- ① 基本的には長子の学年の場所となりますが、お子さんが在籍する学年であれば変更も可能です。長子以外の場所での観覧をご希望される際は、座席図下のQRコード「運動会観覧場所変更希望」のフォームにて6月6日（金）までにお申し込みください。
- ② 1区画2m幅の区画となります。
- ③ 区画内での椅子の使用など観覧方法は自由ですが、周りの方への配慮をお願いいたします。
- ④ ご家庭の場所については各学年における児童のくじ引きによって決めさせていただきます。



「運動会観覧場所変更希望」
申込QRコード
受付は6月6日（金）まで

